

令和3年度

施策と予算

広島で学んで良かったと思える

広島で学んでみたいと思われる

日本一の教育県の実現

広島県教育委員会

令和3年度施策及び事業説明資料

ページ

令和3年度主要施策の概要	1
○教育委員会新型コロナウイルス感染症対応事業【2月補正含む】	2
○県立文化施設の感染症拡大防止対策事業【2月補正】	4
○「学びの変革」推進事業	5
○「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト	7
○学びのセーフティネット構築事業	8
○「学びの変革」牽引プロジェクト	9
○異文化間協働活動推進事業	10
○特別支援教育ビジョン推進事業	11
○オリンピック・パラリンピック教育推進事業	12
○県立学校施設設備整備事業	13
○「GIGAスクール構想の実現」に向けたICT基盤整備事業 【2月補正含む】	14
○デジタル化に対応した産業教育設備整備事業【2月補正】	15

令和3年度 主要施策の概要

安心▷誇り▷挑戦
ひろしまビジョン

県政運営の基本方針2021

施策を貫く3つの視点

①DXの推進

②ひろしまブランドの強化

③生涯にわたる人材育成

施策領域

子供・子育て

教育

防災・減災

スポーツ・文化

中山間地域
などの17領域

県政運営の基本姿勢

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現を目指して、県民一人一人の挑戦を後押しする。

政策の基本方向

■県民の挑戦を後押し
○新たな価値を創造する人づくりの実現

▶乳幼児教育・保育の充実
・園所等における教育・保育内容の充実
・家庭教育支援の充実

▶「学びの変革」の推進
・デジタル技術を活用した探究的な学習活動
・個別最適な学びの推進
・教員のファシリテート力向上を図る研修内容の再構築

▶学びのセーフティネットの構築
・学習のつまずきの解消
・不登校児童生徒支援の強化

▶特別支援教育の充実
・合理的配慮の提供や切れ目のない一貫した指導・支援の実施

▶キャリア教育・職業教育の推進
・就職指導・支援の充実

広島県 教育に関する大綱

今後5年間の教育施策の基本的方向性を整理(R3～R7)

◀基本理念▶
広島で学んで良かったと思える
広島で学んでみたいと思われる 日本一の教育県の実現

◀目指す姿▶
一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、
多様な人々と協働して新たな価値を創造する人づくり

▶「乳幼児期から大学・社会人まで」を見据え、
「オール広島県」で基本理念・目指す姿の実現に向けて、
果敢にチャレンジ

新たな価値を創造する人づくりの実現

広島版「学びの変革」アクション・プランの推進 ～「学びの変革」の更なる加速～

重点事業

一部新規

★「**学びの変革**」推進事業…多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」や、デジタル技術の効果的な活用等を通じた「主体的な学び」を促す教育活動の充実による「学びの変革」の更なる加速

新規の取組

- ▶カリキュラムの質的向上
学科等の特色を生かしたカリキュラムの開発や、小中学校における探究的な学習に係るカリキュラムの開発などを実施
- ▶探究的な学びに必要な学習環境の充実
中山間地域の県立高等学校において遠隔教育システムを整備し、探究的な学びの実現につながる教育活動を展開
- ▶教員の資質・能力の向上
「本質的な問い」を設定する力やファシリテート力・評価する力など、「主体的な学び」の実現に必要な資質・能力を養成
- ▶資質能力の評価方法の充実
生徒の資質・能力の定着状況を客観的に評価する手法の研究

★「**GIGAスクール構想の実現**」に向けたICT基盤整備事業…デジタル機器を効果的に活用した教育の実現

- ▶学校における高速大容量の通信ネットワーク環境整備を推進～普通教室・特別教室における授業での活用～ ◀R3新たな視点

★**デジタル化に対応した産業教育設備整備事業**【令和2年度2月補正】…Society5.0時代における産業を支える職業人の育成 ▶新規

- ▶職業教育を主とする専門学科等を設置する県立高等学校等において、デジタル化に対応した産業教育設備を整備

★「**学びの変革**」牽引プロジェクト…広島叡智学園中・高等学校において「学びの変革」を先導的に実践し、そのノウハウを全県的に共有

- ▶IB取得等に向けた専門家との連携など、教育カリキュラムの運用に向けた取組の実施
- ▶外国人教員など専門人材の確保を含む、教職員の採用・育成に向けた取組や、日本人教員の長期派遣研修の実施

★**異文化間協働活動推進事業**…児童生徒のグローバルマインドや実践的なコミュニケーション能力の育成

- ▶オンラインを活用した姉妹校交流等の支援など、国内異文化間協働活動の推進 ◀R3新たな視点
- ▶海外教育行政機関と連携した共同プロジェクトなど、小・中・高の系統的な異文化間協働活動の推進

★「**遊び 学び 育つひろしまっ子!**」推進プロジェクト

- ▶園所等の教育・保育の質の向上を図る研修など、教育・保育内容の充実
- ▶園所を通じた啓発資料の配布など、家庭教育支援の充実

★**特別支援教育ビジョン推進事業**

- ▶職業教育・就業支援の充実や、医療的ケア実施体制の整備
- ▶在籍者数の増加に対応した今後の教育環境整備の方針を踏まえた対応策の具体的検討や実施 ◀R3新たな視点

★**中山間地域の次世代を担うリーダーの育成**

- ▶高校生が地域や市町と連携し、地域活性化に向けた取組を実施

★**生徒指導総合対策事業**

- ▶生徒指導上の諸課題の未然防止や早期対応を図るため、生徒指導体制及び教育相談体制を充実

★**体力・運動能力向上推進事業**

- ▶運動の楽しさを味わうことのできる指導法を研究機関等と連携して開発し、体育における主体的な学びを促進 ◀R3新たな視点
- ▶地域の専門的指導者派遣による運動部活動の指導を支援

★**オリンピック・パラリンピック教育推進事業**

- ▶学校でオリンピック・パラリンピック教育を実施し、児童生徒のスポーツに対する学びを促進

★**ことばの教育の推進**

- ▶全ての教育活動における言語活動の充実

★**キャリア教育の推進**

- ▶発達段階に応じた系統的なキャリア教育の推進

★**教職員指導力向上事業**

- ▶教職員個々の能力・適性等に応じた人材育成を図る研修の実施

★**学校業務改善推進事業**

- ▶スクールサポートスタッフや部活動指導員の配置・活用

★**学びのセーフティネット構築事業**…家庭の経済的事情等にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高められる教育を実現

- ▶小学校低学年段階からの学習のつまずきの要因を把握し、要因に対応した取組手法の県内への普及
- ▶スクールソーシャルワーカーの配置など相談支援体制等の強化や、不登校等児童生徒への支援の充実
- ▶ICT機器の購入に係る負担軽減のための給付の実施

★**コミュニティ・スクール推進事業**

- ▶全県立学校におけるコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の取組の充実

★**魅力ある高校づくり推進事業**

- ▶地域の特性・社会のニーズに対応した魅力ある高校づくりの支援

★**県立学校施設設備整備事業**

- ▶老朽化対策等の施設・設備整備による安全・安心で質の高い教育環境の整備

★**地域学校協働活動推進事業**

- ▶市町における放課後子供教室等の実施による地域の教育力向上

(一部新規)

教育委員会新型コロナウイルス感染症対応事業

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の拡大による様々な課題に迅速かつ適切に対処するため、国の「新型コロナウイルス感染症対策」等を活用し、対応策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
学習保障に必要な人的体制強化事業	○新型コロナウイルス感染症対策のために、教員に加えて学校教育活動を支援する学習指導員を配置 ○新型コロナウイルス感染症対策をとることで増加する教員の業務をサポートするスクール・サポート・スタッフを配置	187,910
通学対策費	○3密を避けるため、特別支援学校のスクールバスの乗車率の高い路線について運行本数の増便を実施 ○重症化リスクの高い医療的ケア児の罹患を防ぐための通学用タクシー運行を実施	619,329
新型コロナウイルス感染症対策費	○3密を避けつつ職員研修を実施するために必要となる感染症対策経費 ○消毒に必要な保健衛生用品の購入 など	14,963
感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	○県立中学校(3校)、県立高等学校(81校)及び県立特別支援学校(16校)において、学校の感染防止対策等の取組を実施 【取組例】 ・消毒に必要な保健衛生用品の購入等 【1校当たりの支援額】 学校規模等に応じて国が上限額を設定(80万円～320万円)	214,000 [2月補正予算]

内 容		予算額
教育支援体制 整備事業 【一部新規】	○市町立及び国立幼稚園（50 園）において、感染症対策を徹底するために必要な経費等を支援 【取組例】 ・消毒に必要な保健衛生用品の購入等 【1 施設当たりの支援額】 施設規模に応じて国が上限額を設定 （30 万円～50 万円の 1/2）	12,500 〔2 月補正予算〕
	○市町立及び国立幼稚園（39 園）において、「新たな日常」に対応するための I C T 環境を整備するために必要な経費を支援【新規】 【取組例】 ・情報システム導入，端末・備品の整備等 【1 施設当たりの支援額】 上限 100 万円の 3/4	24,385 〔2 月補正予算〕

3 令和 3 年度予算額

822,202 千円

令和 2 年度 2 月補正予算額

250,885 千円

県立文化施設の感染症拡大防止対策事業

1 事業目的

歴史民俗資料館，歴史博物館及び頼山陽史跡資料館 3 館において，入館者の体温を把握することにより，新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに，入館のスムーズ化を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		2月補正 予算額
県立歴史系博物館3館 における感染症防止対 策	○赤外線体温測定ユニットの設置	1,371

3 令和2年度2月補正予算額

1, 3 7 1 千円

(一部新規・重点事業)

「学びの变革」推進事業

1 事業目的

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの变革」の更なる加速に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

	内 容	予算額
カリキュラム の質的向上	○学科等の特色を生かしたカリキュラムの開発 【新規】 ・生徒の深い学びにつなげていくため、学校全体で組織的に学科等の特色を生かしたカリキュラムを開発	19,010
	○カリキュラム・マネジメントの充実に向けた研修 【一部新規】 ・学校全体でカリキュラム・マネジメントの効果的・効率的な推進を図るため、管理職、主任等を有機的に結び付ける仕組みを構築	10,737
	○児童生徒の「主体的な学び」を促すカリキュラムの開発【新規】 ・小学校と中学校が連携し、プロジェクト型学習を取り入れた探求的な学習に係るカリキュラム等を開発	627
教員の資質・ 能力の向上	○「主体的な学び」の充実に向けた研修内容の再構築 【新規】 ・「本質的な問い」を設定する力や生徒をファシリテートする力・評価する力など、主体的な学びに必要な資質・能力を習得する研修を実施	8,979
資質能力の評 価方法の充実	○資質・能力定着状況の多面的評価の充実 【新規】 ・生徒の資質・能力の定着状況を客観的に評価する手法を研究	11,872

(単位：千円)

内 容	予 算 額
探究的な学び に必要な学習 環境の充実	○デジタルを基盤とする環境整備 ・生徒一人1台コンピュータを保護者負担により導入することと併せて、学校で使用する周辺機器の整備や、活用のための支援及び研修を実施 248,502
	○中山間地域の学校における遠隔教育の推進【新規】 ・デジタル技術を活用した遠隔教育システムによる学習環境を中山間地域等に位置する県立高等学校に整備することにより、探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開 ・中山間地域の小規模校等3校と都市部の学校1校の4校からなるコンソーシアムを3つ構築（3地域・12校） 43,886
	○WWLコンソーシアム構築支援事業 【文部科学省委託】 ・文部科学省の委託事業として、県立高等学校における探究的な学びを高度化していくため、大学、企業等との連携・協働の在り方やカリキュラムについて研究等を実施 9,000
	○WWLコンソーシアム構築支援事業 【Stanford e-Hiroshima】 ・スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供 4,000
個別最適な学びの促進	○個別最適な学びに関する実証研究事業等 ・児童生徒一人一人の学習進度、能力、関心等に応じた個別最適な学びの実現に向けた実証研究を行うとともに、個別最適な学びに関する対話型・実践型の教職員研修を実施 14,706
主体的な学びを促す授業イメージの共有	○授業動画コンテンツの制作・配信 ・全ての教員が授業改善の参考となる授業動画を制作 5,240

3 令和3年度予算額

376,559千円

「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

1 事業目的

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づいた家庭教育や教育・保育施設への支援などの取組を実施し、本県が目指す乳幼児の姿の実現を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
教育・保育内容の充実等	○幼児教育アドバイザー訪問事業の実施 ○園所等の教育・保育の質の向上のための研修の実施 ○乳児保育を通じた5つの力の育成に係る研究、開発 ○園所等における家庭教育支援の充実	28,084
家庭教育支援の充実	○家庭での取組に関する教材の開発、普及 ・園所等を通じた啓発資料の配付による家庭教育支援の充実 ○親子の遊びの場の提供、普及 ○地域による親子支援の推進	7,348
乳幼児教育支援センターの体制整備	○専門職員の育成・確保 ○各種会議等による教育・保育の質の向上のための施策検討	33,275

3 令和3年度予算額

68,707千円

学びのセーフティネット構築事業

1 事業目的

貧困の世代間連鎖を断ち切るため、家庭の経済的事情等にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高められる教育を実現する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
学力向上対策の強化	○小学校低学年段階からの学ぶ喜びサポート校事業 (22 小学校)	3,936
相談支援体制等の強化	○スクールソーシャルワーカー (SSW) の配置 ・中学校区：40 校区 (+ 8 校区), 高等学校：10 校 (+ 2 校)	91,605
	○子供の居場所づくり ・放課後子供教室, 地域未来塾等の実施	58,567
	○不登校等児童生徒対策 ・「東大 ROCKET in 広島」の実施 ・関係団体等との連携について検討	6,104
経済的支援の拡充 〔高等学校等奨学金特別会計〕	○ICT機器の購入に係る給付制度 経済的に困難な家庭 (非課税世帯) の生徒に対して, 生徒 1 人 1 台の PC 端末の購入費用等の給付を実施	164,500

【再掲】「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

内 容		予算額
乳幼児期の教育・保育, 家庭教育の充実	○教育・保育内容及び教員・保育士等の研修の充実等 ○幼保小連携・接続の推進 ○親等の学習機会の充実 ○地域による親子支援の推進 ○乳幼児教育支援センターの体制整備	68,707

3 令和 3 年度予算額

324,712 千円

「学びの変革」牽引プロジェクト

1 事業目的

「学びの変革」を先導的に実践する全寮制中高一貫教育校（広島叡智学園中学校・高等学校）を開校するとともに、そのノウハウを全県的に共有することにより、広島県全体の「学びの変革」を早期に実現する。

2 事業の概要

（単位：千円）

	内 容	予算額
ソフト面の体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ○教育カリキュラムの運用に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・IB 取得等に向けた専門家との連携 ・具体的な授業案等の開発・実践及び改善等 ・授業実施に向けた教員の資質向上 (各種研修参加等) ○教職員の採用・育成に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・日本人教員の長期派遣研修の実施 ・外国人教員など専門人材の確保 ○生徒募集に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・学校案内，説明動画等の作成 ・オープンスクール及び学習体験会等の実施 ・入学者選抜等の実施 	49,763
学校運営費	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> ・備品等整備費 ・光熱水費，施設維持管理費，食堂厨房運営費等 	180,118
施設等整備	<ul style="list-style-type: none"> ○学校施設の建設工事 ○外構等の整備工事 	479,884

3 令和3年度予算額

709,765千円

異文化間協働活動推進事業

1 事業目的

全ての小・中・高等学校において異文化間協働活動が活発に行われ、児童生徒のグローバル・マインドや実践的なコミュニケーション能力を育成するために必要な教育環境を整備する。

2 事業の概要

(単位：千円)

	内 容	予算額
異文化間協働活動の推進 ※コロナ禍の状況を踏まえて実施	○高校段階での留学促進 ・2週間以上の姉妹校留学を行う学校への継続支援 ・県内高校生向け短期留学プログラムの運用改善・広報 ・国制度等を活用した留学経費の支援 ・ひろしま留学フォーラムの開催 ・異文化間協働活動支援員の配置による派遣・受入支援	41,149
	○国内異文化間協働活動の推進 ・小・中・高で連携した姉妹校受入の支援 ・異文化間協働活動プログラムの実施 ・オンラインを活用した姉妹校交流等支援	7,400
	○小・中・高の系統的な異文化間協働活動の促進 ・海外教育行政機関と連携した共同プロジェクトの実施 ～広島版受入モデルの開発・展開(オーストラリア, 台湾, ハワイから生徒・教員を受入・交流する仕組みの構築)	5,647

3 令和3年度予算額

54,196千円

特別支援教育ビジョン推進事業

1 事業目的

特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育ビジョンに基づく施策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容	予算額
特別支援教育体制整備	○教育相談主任及び特別支援教育コーディネーターによる幼稚園，保育所，小・中・高等学校等に対する支援等を実施 1,283
教員の専門性向上	○免許法認定講習の実施 2,232
就職支援プロジェクト	○技能検定の企画・実施 ○実施分野：5分野(清掃，接客，ワープロ，流通・物流，食品加工) ○就職サポート隊(支援・協力企業)の募集 ○ジョブサポートティーチャーの配置(12人16校[市立特支を除く]) 3,480
医療的ケア実施体制の整備	○看護師研修，医療的ケア研修会の実施 ○校外教育活動への看護師等同行，指導医による指導等 3,503
教育環境の充実・整備	○廿日市特別支援学校の教室不足を解消するため，廿日市西高等学校の余裕教室を活用した整備に係る設計業務委託等を実施 15,714
特別支援教育指導委員会	○広島県特別支援教育指導委員会の開催 367

3 令和3年度予算額

26,579千円

オリンピック・パラリンピック教育推進事業

1 事業目的

学校でオリンピック・パラリンピック教育を実施することで、オリンピック・パラリンピックムーブメントを推進し、児童生徒のスポーツに対する学びを深める。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
広島県コンソーシアム推進校事業	○オリンピック・パラリンピアン派遣（40校程度） ○モデル授業の開発等	5,055
オリ・パラ教育推進セミナー・ワークショップ事業	○オリ・パラ教育推進セミナー ○広島県コンソーシアム推進校ワークショップ	465

3 令和3年度予算額

5,520千円

県立学校施設設備整備事業

1 事業目的

児童・生徒等の学習や生活の場であり，非常災害時には地域住民の避難所等としての役割も果たす学校施設の老朽化対策（長寿命化改修等）や，防災機能の強化，「学びの変革」を推進する施設設備の整備などを進めるとともに，情報教育推進のための設備整備を進めることにより，安全・安心で質の高い教育環境の整備を計画的かつ着実に進める。

2 事業の概要

（単位：千円）

内 容		予算額
学校改修	○校舎等整備 ・内外部改修工事 ・給水設備等改修工事 等 ○屋外運動場整備 ・グラウンド改修工事 等 ○防球ネット等整備 ・防球ネット等改修工事 等	1,944,989
維持管理	○屋上防水工事 ○建物法定点検 ○維持修繕，設備整備，維持管理 等	1,321,875
空調設備 維持管理	○令和2年度に新規整備した空調設備及び保護者負担により設置された空調設備の維持管理費用等	528,027
情報化教育推進	○情報教室の生徒用PC等整備 ・生徒用PC賃貸借 ○Heiwa ネット運営事業 ・ネットワーク拠点機器，回線，維持経費 等	614,240
県立高等学校 再編整備	○教室改修，備品等整備 ・庄原格致高等学校，吉田高等学校， 呉工業高等学校（定時制），沼南高等学校	14,048

3 令和3年度予算額

4,423,179千円

「G I G Aスクール構想の実現」に向けた I C T基盤整備事業

1 事業目的

デジタル機器を活用した効果的な教育を実現するため、学校における高速大容量のネットワーク環境（校内通信ネットワーク）の整備を推進するとともに、県立学校予備用コンピュータを整備する。

2 事業の概要

（単位：千円）

内 容		予算額
通信回線整備	○インターネット回線利用料 ○ホームルータ等利用料	91,682
校内ネットワーク環境の維持管理	○ネットワーク機器保守料	18,519
高等学校段階のコンピュータ整備	○生徒貸出用コンピュータ（予備機）の購入及び初期設定費用	37,060 〔2月補正予算〕

3 令和3年度予算額

110,201千円

令和2年度2月補正予算額

37,060千円

(新規事業)

デジタル化に対応した産業教育設備整備事業

1 事業目的

Society5.0時代における産業を支える職業人を育成するため、県立の専門高校及び広島市立広島みらい創生高等学校等においてデジタル化に対応した産業教育設備の整備を行う。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		2月補正 予算額
産業教育設備 の整備	○県立の専門高校等において、デジタル化に対応した産業教育設備を整備【1】 ・3Dプリンタ, 自動旋盤等の設備を農業科, 工業科, 家庭科, 看護科, 福祉科, 総合学科へ整備	2,700,141
	○広島市立広島みらい創生高等学校において、デジタル化に対応した産業教育設備を整備【2】 ・3Dプリンタ, 二次元レーザー加工機の整備	2,667

3 令和2年度2月補正予算額

2,702,808千円